

いきいきサロンで宝船づくり

西郷仮迫ふれあいいきいきサロンでは、11月～12月にわたり「宝船作り」を行いました。「宝船作り」のご指導は、本年度しめ縄作り等の文化伝承活動等の功績が顕著であり、宮崎県老人クラブでの知事表彰を受賞された林田幸雄さん(82)です。参加者の皆さんは、林田さんに親切に教えられ、和気あいあいと会話を楽しみながらも、ひとつひとつ丁寧に作業を行っていました。林田さんは、昔ながらの工芸の「千羽鶴」作りなども教えられており、地域でのサロンボランティアとして貴重なキーパーソンになっています。



西郷介護者交流事業を開催しました!!

在宅で介護をされている皆さんに介護者相互の交流を通して、日頃の介護疲れを癒し心身のリフレッシュを行う目的で、今回は高鍋町、都農町に出かけました。

高鍋大師・都農ワイナリー(コスモス畑)・川南町ハム・ソーセージ製造店を観光、見学する中で、交流を深めることができ楽しい時間を過ごすことができました。



戦没者追悼式(北郷地区・南郷地区)

終戦後69年目を迎えた美郷町戦没者追悼式は、北郷地区が11月6日(戦没者数312名)南郷地区が11月21日(戦没者数280名)に於いて、それぞれ開催されました。

式典では、国歌斉唱の後、戦没者に黙祷を捧げ、社会福祉協議会長尾畑英幸会長が「平和な今こそ戦争の悲惨さと、そこに幾多の尊い犠牲があった事を忘れず、恒久平和を確立することが、我々次の世代の責務である。」と、式辞を述べました。次いで宮崎県知事代理、美郷町議会議長、遺族会代表より追悼の言葉が述べられた後、参列者全員で献花が行われ、厳粛な中にも盛大なうちに閉式しました。

戦没者ご遺族の皆様は今も変わることのない深い悲しみに思いをいたすとともに、恒久平和への誓いを新たにいたしました。

南郷地区追悼式の様子



北郷地区追悼式の様子



各事業所事業報告



認知症サポーター養成講座が開催されました(南郷)

平成26年9月19日、南郷上渡川公民館で地区の20歳代から70歳代までの30名が認知症サポーター養成講座を受講されました。

講座では、認知症についての知識を学び、「あんた、私の財布を知らんね?」という寸劇を見ていただきました。その後、数人のグループで、認知症の本人とその家族の気持ちや対応の仕方を考えました。グループでは若い方や実際に介護に携わっている方が真剣に意見を交わしていました。

この講座の中で「一緒に財布を探すフリをする」「早期診断・治療開始のため、病院につれていく」「介護者に優しい言葉をかける」「自分を保つために少し横着になる」「仲間とストレスを解消する」など、認知症に関するたくさんの意見が出ました。

認知症サポーター養成講座に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。



「西郷赤十字奉仕団救法研修会を開催しました」

美郷町西郷赤十字奉仕団は、平成22年5月に結成され、今年4年目を迎えた団員が25名で組織されたボランティア団体です。赤十字の精神にもとづき、明るく住みよい地域社会をつくるために奉仕することを目的としてボランティア活動や研修会を行っています。

11月8日(土)には、救急法研修会が行われました。県の救急法指導員と災害救援ボランティアの方々を講師に招き、総勢22名の参加で、AEDの使い方やハイゼックスを使用した非常食の炊き出し訓練等の研修を行いました。

現在、赤十字奉仕団の活動を通じて地域社会へ貢献していきたいと、阪本進委員長を中心にしてようやく組織体制が整ってきたところです。誰でも気軽に参加できる雰囲気で行っています。興味があり奉仕団に入団したい方等、社会福祉協議会西郷事業所(電話:66-2464)までお問い合わせください。

